

広島県史跡
瓢山古墳



県史跡
瓢山古墳

昭和17年古墳調査報告書
第5巻 広島県史跡調査報告書

本古墳は、古墳時代の前期、即ち古墳の初期に築かれたもので、その形状は、地味な土壌で、長方形の平面に、南北に長い、前方後円形の特徴的な墳形を呈している。また、墳頂部に石室が築かれており、その内部には、土師器の埴輪が出土している。この古墳は、広島県史跡として指定されており、その調査報告書は、昭和17年に発行された。

調査報告書 (L500号) による。

県史跡

瓢山古墳
所在地

昭和17年6月9日指定
庄原市本町字上野山261

本古墳は、市街地の最頂部に位置する前方後円墳である。その規模は、全長41.0m、後円部の直径22.0m、高さ4.0m、前方部の幅17.8mで、葺石がふかれ、周囲には円筒形埴輪がめぐらされた典型的な前方後円墳である。

前方部がやや低く、葺石・埴輪をもった莫から古式の古墳(1500年前ごろ)であろう。







日本放送協会
応原放送局

この放送所は、広島放送局の番組を送り出しています。この設備は自動化され、リモコンで操作できません。また、この放送所は、広島県内のみの放送です。どうかこの設備を壊さないようお願いします。

応原ラジオ中継放送所

お聞きの際は下記のNHK放送局へご連絡ください。
〒730 広島市中区大田町2-11-10

NHK 広島放送局

施設のあらまし (標高 264.7m)
位置：広島県田原市本町261-01番地

	第1放送	第2放送
アンテナ形式	頂部負荷伝導型桁架鉄柱	
アンテナ面上高	47m	
送信周波数	1164kHz	1350kHz
送信出力	100w	100w
自家発電装置	5kw (停電の時は自動的に運転します)	
設置年月日	昭和26年9月26日	昭和30年4月26日